



教育センター・育成センター所報

GALILEI



「21世紀型授業の構想」講座



子ども・若者育成支援強調月間 街頭啓発活動



第50回 柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会

CONTENTS

○今月の巻頭言…………… P 1

★プロフェッショナル

柏崎市教育委員会
学校教育課長 吉田 淳一

○教育センターだより…………… P 2

★アクセス（教育研究班）…………… P 2

★プロジェクト K（科学技術教育センター）…………… P 4

★心の窓（教育相談班）…………… P 8

○青少年育成センター通信…………… P 9

○10月の行事予定表…………… P 11

○所員随想「つれづれ」…………… P 11

★老化の楽しみ 教育研究班・科学 専任所員 庭山千佳子

○教育センター上半期の参加・利用状況…………… P 12

平成27年10月号

柏崎市立教育センター 柏崎市青少年育成センター

プロフェッショナル

柏崎市教育委員会
学校教育課長 吉田 淳一



私の好きな番組の1つに、NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」があります。そこに取り上げられた方の中でも印象に残る一人であった沖縄のスーパーバスガイド 崎原真弓さんの講演会を、先日、南中学校のオアシス講演会に参加させていただき体感することができました。

体育館をバス、その中にいる生徒や職員、保護者などを乗客と見立てた1時間余りの講演は、崎原さんの歌や舞踊、“おばあ”に変身しての戦争の語り、そして聴衆を巻き込んでの交流など、独創的な仕掛けが次々に繰り広げられるエンターテインメントの世界でした。

マニュアルに沿ったありきたりなバス会社のガイドに疑問を覚え、フリーになって自分の方法で沖縄を伝えようとしてきた崎原さんの仕事の流儀は、『肝心（ちむぐくる）で、もてなす』こと。「ちむぐくる」は、沖縄の方言で「人の心に宿る、より深い思い」であり、「一生懸命に、相手を思いやる心」の意味だそうです。縁あってガイドとして出会った人には、最高の思い出を持ち帰ってもらいたい。崎原さんは、そのために多忙な中でも舞踊や民謡、そして琉球空手まで専門家の指導を受けたり、休日に案内コースを巡ってガイドする構成を練ったりするなど、乗客の皆さんに少しでも楽しい時間を提供できるように努力を惜しまないそうです。

そんな崎原さんの講演会は、正にプロフェッショナルの技と心に出会えたひとときでした。

私たちも、保護者や地域の方々から『教育のプロフェッショナル』であることを期待されています。そのためには、児童生徒や教育に対する「強い情熱・思い」、授業力はもちろん、子どもの理解や集団づくりを適切に進めることのできる「確かな力量」、様々な人との関わりや経験を経ることによって生まれる豊かな人間性・魅力などの「人間力」など、たくさんの資質を求められています。大変難しいことですが、「そうありたい」という気概を胸に、常に教育職員としての進歩を目指して努力する姿勢は持ち続けたいものです。

数年前に亡くなってしまいましたが、人気と実力を兼ね備えた米長邦雄さんという棋士がいました。その米長さんが、ある雑誌で「人間というのは、ある1つのことに脳ミソをしぼるような努力を6千から8千時間くらい傾けると、その分野ではひとかどの人になれるんじゃないだろうか。」と述べているのを目にしたことがあります。

1年間の365日を時間に換算すると、8,760時間。それに近い数字で、気が遠くなるような時間です。しかし、1日約8時間の勤務時間に日々努力していけば、土・日曜日を休んでも3年半で到達する時間です。こう考えると、現在自分が担当する職務にある程度精通し、自信をもって仕事を進めることができる日も遠くないかなと考えます。

「プロに近づくことを夢見て、歩みを止めない。」そんなことを改めて決意した講演でした。

■研修講座より

シンキングツールで考えることを楽しみ、思考力を高める

◆10/2（金） 21世紀型授業の構想 シンキングツールから思考力を鍛える

講師：関西大学 教授 黒上 晴夫 様

この講座は、関西大学 黒上晴夫教授をお招きし「考えることを楽しむ」子どもを育てることを目的に行いました。

講座では、一つのイラストのモチーフを考えていく際、シンキングツールを使って思考していくと想像もつかないくらい、細やかな視点で考えを深めていくことを、身をもって体験する場面もあり、このツールの成果を実感することになりました。

また、質疑応答では、下記に示す4～5つのツールを例に「同じツールを何度も使う」「どれかに絞って集中的に使うことで子どもの思考力が高まる」とご回答いただきました。



黒上晴夫先生ご講義の様子

<p>X, Y, W チャート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多面的にみる ・変換する ・焦点化する 	<p>ピラミッド・チャート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焦点化する ・構造化する 	<p>フィッシュボーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分析する ・焦点化する ・構造化する 	<p>クラゲ・チャート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理由づける ・つなげる ・要約する 	<p>バタフライ・チャート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理由づける ・多面的に見る

参加された先生方の感想には、「考えるための手段としてのツールの可能性と効果を学ばせていただきました。考えることを教えることは授業者がまずツールを熟知することが大切であるということも学びました。」「普段の授業で『自由に考えていいんだよ』という指示が子どもの思考を妨げていたと反省しました。考えを促すためにはシンキングツールでヒントを与え、情報を組み立てることが有効だと思いました。」「シンキングツールは、子どもが何を話しているのか分かり全員が同じ土台にのって話し合いができると思いました。子どもに考える力をつける、誰でも考えられる方法を柏崎のすべての学校で進めていけたら学びが楽しくなると思います。」等、シンキングツールを活用した授業づくりを進めていくことに意義や可能性を見出す記述が多数ありました。

今後も柏崎を訪れ指導してくださるとおっしゃっておいりました。次回を楽しみにしたいと思います。

シンキングツールは以下のサイトからダウンロードできます。

http://ks-lab.net/haruo/thinking_tool/



■ スクールオフィス情報

小学校の就学予定者名簿を配布しました

クラス基本構成の設定・学年、クラス構成

学校基本情報管理 > クラス基本構成の設定・学年、クラス構成

2015年度の学年、クラス編成を行います。 [保存] [リセット]

学年 6 年制
1学年 4 クラス
2学年 4 クラス
3学年 4 クラス
4学年 4 クラス
5学年 4 クラス
6学年 4 クラス

最低1クラスが
必要です

特A 1 クラス
特B 2 クラス
特C 0 クラス

未就学クラス 2 クラス

例年より早く、9月に小学校の就学予定者名簿を配布しました。そのままスクールオフィスに登録できるように加工したデータでお送りしていますので、「名簿 CSV アップロード登録」の画面から一括で登録していただけます。ただし、「クラス構成の設定」画面で、未就学クラスが最低1クラス設定されている必要があります。60人までは1クラスで登録可能ですが、それ以上の場合2クラスが必要です。教育センターで加工する際も、60人を超える場合は2クラスに分けてデータを作成しています。就学予定者は当年度の「未就学」クラスに登録されますので、変更等は「未就学」クラスに対して行っていただくこととなります。配布時は仮のクラス分けになっていますので、適宜調整してください。なお、「未就学」クラスの情報も、年度更新により、新年度の1年生として自動的に登録されます。

■ 情報関連講習会のご案内

11月に実施される講習会

◆H27.11.26(木) 疑問やトラブルに答える フリーQ&A その6

ICT 活用に関すること、パソコンのトラブルや疑問など、自由に相談できる機会を設けました。他の講座のような事前申し込みは不要ですが前日までにメールや電話で相談内容をご連絡ください。(年度当初の一覧では11/25の予定でしたが、11/16に変更させていただきます。)

■ セキュリティ情報

セキュリティホール情報

マイクロソフトより、10月14日付で10月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が公開されました。最大深刻度「緊急」が3件、「重要」が3件です。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急Windows Updateなどを実施していただくようお願いします。

自宅のPCでWindows 10へのアップグレードをスキップする手順

Windows7や8を利用している場合、WindowsUpdateの画面を開くと、以下のようにWindows10へのアップグレードが優先的に表示されるようになりました。以下の手順でアップグレードをスキップできますので、必要に応じて実施してください(10/16時点の情報です。すぐに改善されるかもしれません)。先月ご案内したように、Windows10にアップグレードした場合、FOGOSは利用できなくなります。

1) ここをクリック

2) 「オプション」を選択

3) このチェックを外す

4) 右クリックして「更新プログラムの非表示」を選択

5) OK をクリック

第50回柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会

◇10月5日(月) 13:00~17:00

柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会は、第50回という節目の回を迎えることができました。その記念すべき回に、会場をアルフォーレに移し、マルチホールや会議室、練習室で各学年部の発表が行われました。13小学校、3中学校の児童生徒33テーマの研究が発表され、引率の教職員、保護者ら約210名が集まりました。

発表会では堂々と発表する姿、質問し合って友達の研究の良さを感じ合う姿を随所で見ることができました。これまでの児童生徒のがんばりとともに、保護者や先生方の丁寧な指導に感謝いたします。

身の回りのほんのちょっとした「？」から研究は始まります。児童生徒に科学研究を勧める働きかけ、アドバイスをこれからも継続して行ってください。また、各学校に専任所員がうかがい、「科学研究のすすめ」を行う要請は来年度もお受けしたいと思っておりますので、ご希望があれば連絡をください。そしてできるだけ多くの児童生徒に発表会を体験してほしいと願っています。



実物投影機で研究したノートを見せながら発表してくれました。



友達の研究に質問をしたり感想を述べたりすることができました。

今年度の審査結果を報告します。

第50回柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会 審査結果

小学校中学年Aの部

No.	学校名	学年	氏名	題目	審査結果
1	荒浜小学校	4	遠山 彩加	なぜつめたくなるの？	優秀賞
2	新道小学校	4	坂詰 真吾	納豆の研究	奨励賞
3	刈羽小学校	3	小林 來花	葉のしるを赤く光らせる実けん	奨励賞
4	田尻小学校	3	鈴木 優空	アリの一番好きな食べ物の研究	奨励賞
5	鯖石小学校	3	砂塚 光	とげにくいこおりはどれか	奨励賞

小学校中学年Bの部

No.	学校名	学年	氏名	題目	審査結果
1	新道小学校	3	鱒 香凜	花の色の実けん	奨励賞
2	中通小学校	3	小林 哲也	ありの大こう物をさぐる	奨励賞
3	剣野小学校	3	小林 志織	たねいもと花の実のたね	優秀賞
4	大洲小学校	4	須藤 心菜	カブト虫の観察	優秀賞
5	柏崎小学校	4	箕浦 優仁	よく飛ぶ紙飛行機の研究	奨励賞

小学校高学年Aの部

No.	学校名	学年	氏名	題目	審査結果
1	田尻小学校	5	多々 美咲	保冷バッグはどれくらいの効果があるのか ～ポリエステルのバッグとレジ袋を使って比較してみる～	優秀賞
2	柏崎小学校	6	河内 実桜	ペーパークロマトグラフィーをしよう	奨励賞
3	新道小学校	5	宮田 果歩	油とスス	奨励賞
4	荒浜小学校	6	遠山 暖大	鏡の不思議	優秀賞
5	内郷小学校	5	青木 渚	塩について、もっと知りたい。	奨励賞
6	比角小学校	5	伊藤 彰海	水にうかぶ1円玉	優秀賞

小学校高学年Bの部

No.	学校名	学年	氏名	題目	審査結果	
1	比角小学校	6	増井 皓大	風車の回転効率に関する研究	優秀賞	
2	大洲小学校	5	近藤 諒平	ダンゴムシの迷路	優秀賞	
3	荒浜小学校	5	品田 姫佳	いろいろな氷の溶け方	奨励賞	
4	榎原小学校	6	村川 広樹	摩擦力の研究	奨励賞	
5	田尻小学校	5	松井 比呂人	手作り電池の実験	奨励賞	
6	新道小学校	6	大掛 蒼平 坪井 佑奈 宮田 はづき	霜田 康生 南波 実優 吉田 凌	発見！おどろきイモ粉	奨励賞

小学校高学年Cの部

No.	学校名	学年	氏名	題目	審査結果
1	剣野小学校	5	小林 恵	THE ダブルタンク ROCKET ～月まで飛ばすぞ2015～	優秀賞
2	鯖石小学校	5	北村 ひな	水に流せるティッシュは本当に水にとけるのか	奨励賞
3	比角小学校	5	五十嵐 尊人	とげにくい氷を見つけよう	奨励賞
4	新道小学校	5	鱒 匠海	PHの実験	奨励賞
5	半田小学校	6	堀井 佑亮	水道水の塩素について パート3 ～塩素をなくす実験～	優秀賞
6	荒浜小学校	6	小林 咲月	変色なし！おいしいりんごが食べたい！	奨励賞

中学校の部

No.	学校名	学年	氏名	題目	審査結果	
1	柏崎翔洋中等 教育学校	1	田口 尊琉	風車の羽の枚数と角度による発電量の変化	奨励賞	
2	東中学校	3	春川 柚希 佐藤 渉	蚊との付き合い方	奨励賞	
3	柏崎翔洋中等 教育学校	2	小林 愛梨	簡易湯沸かし器をつくる研究	優秀賞	
4	東中学校	3	波照間 亮太 神林 昂之介	長谷川 誉久 元矢 隆太	シャボン玉の研究	優秀賞
5	第三中学校	2	小林 悠	蒟蒻の謎2015～2度目の花と芋のゆくえ～	優秀賞	

【研修会・事業の様子】



○ 秋遊びと虫とり

◇日時 10月15日(木) 15:00～

◇会場 夢の森公園

◇内容

「秋の虫をつかまえよう」と、秋に多く飛び交うアキアカネを採取する体験をしました。先生方も久しぶりに網を手にしたようで、夢中になってトンボをつかまえていました。その後、どんぐりやまつぼっくり、木の葉を使っておもちゃづくりをしました。遊びを通して秋を感じたり、自然の不思議に興味をもったりする機会を児童に味わわせることができるヒントを得ることができたようです。



上：トンボ採取の様子

下：おもちゃ作りの様子



<要請研修・研修サポート>

○ 三中校区 地層観察会

◇9月24日(木)実施



砂岩泥岩互層を確認中

剣野小、大洲小、米山小、鯨波小の合同地層観察会を行いました。直前に雨が降ったのですが、観察するときには雨が上がり、地層の観察も支障なく行うことができました。砂岩泥岩互層や礫岩、化石などを観察できる聖ヶ鼻の露頭は三中校区にあります。地域の教材を活用することで、より身近に大地の成り立ちを感じることができたと思います。

○ 荒浜小学校 プラネタリウムを活用した授業を(6年)

◇9月30日(水)実施

小6「月の形と太陽」の学習をより効果的にするために、プラネタリウムを活用した学習をしました。日周運動を目で見て確認することは時間の制約などがあり、大変難しいものです。月や太陽の動きをプラネタリウムで見ることで、月の形の変化や太陽との位置関係を視覚的にとらえることができました。多くの学校に利用していただきたいと思います。

○ 荒浜小学校 放射線教育(3年)

◇9月30日(水)実施

原子力広報センターを会場として、3年生向けの放射線教育を行いました。放射線の特徴を学んだり、放射線量測定器「ベータちゃん」を使って、身のまわりにも自然放射線があることを調べたりしました。放射線からの身の守り方を学習したのち、各家庭で、緊急避難の仕方を話し合うことを宿題にしました。



ベータちゃんで放射線量を測定しました



中流の様子を観察しました

○ 田尻小学校 流れる水のはたらき現地観察

◇10月8日(木)実施

小5「流れる水のはたらき」を実際に鯖石川で確認しました。中流域のカーブのある川岸で、流れの速さや、内側と外側の岸の様子を観察しました。流れる速さを確かめる実験では、内側と外側の違いを目で見て確かめることができました。

○ 中鯖石コミュニティセンター ふるさと講演会

◇10月10日(土)実施

中鯖石コミュニティの事業「ふるさと講演会」で星空の話をして頂きました。当日は曇り空であったため、実天観察をすることはできなかったのですが、iPadやスクリーン投影をしながら、秋の夜空の話を行いました。子どもから大人まで幅広い年齢層の方に聞いて頂きました。



iPadで星の観察をしました

○ 北条小学校 流れる水のはたらき現地観察

◇10月13日(火)実施

小5「流れる水のはたらき」を確かめるため、上流と中流のポイントを観察しました。上流と中流の石の大きさ、形の違いを観察したり、川の様子の違いを確認したりしました。前日の雨で若干水量が多かったのですが、カーブの内側と外側の流れる速さの違いを目で見て確かめることができました。



上流の川の様子を確認しました

【11月の研修会のご案内】

○ 第54回上越地区理科教職員研究発表会

◇日時 11月19日(木)

◇会場 糸魚川市 フォッサマグナミュージアム

◇内容

糸魚川・上越・妙高・柏刈地域の先生方が集まり、日頃の実践発表を行います。授業に生かしたり、資質向上に役立ったりする発表が満載です。今年度は糸魚川市を会場に行われます。詳細は別途案内が各校に配布されますので、ご確認ください。



青少年のための科学の祭典(秋)

◇日時 11月21日(土) 9:50~15:30

◇会場 新潟工科大学 講堂(いままでと会場が違います)

◇内容 朝と昼に実験ショーを行います。テレビで見るような不思議な実験をぜひ直に見てください。今回も数多くのブースが出店予定です。ちょっと高度なチャレンジ研究室もあります。児童生徒の科学の芽を育てるための地域のイベントです。たくさんの方の来場をお待ちしています。

心の窓

No.194

☆☆☆ふれあいルームより☆☆☆

《長岡への体験活動》

9月29日(火)、ふれあいルームのみんなで柏崎駅からバスに乗車して、長岡リバーサイド千秋へ体験活動に出かけました。

普段より早い集合時刻でしたが、8時10分には元気に柏崎駅に集合することができました。なかなかバスに乗る機会がない子どもたちが、バスの乗降の仕方を体験しました。JRでは、乗車券を事前に買っただけですが、バスは乗車場所の発券された番号によって料金を払うことを体験しました。他の乗客がいる中、緊張しながらルールを守って乗っていました。また、乗客が増える中、お年寄りに席を譲るやさしい子どもたちの姿を見ることができました。長岡の日赤病院前で下車、リバーサイド千秋内を歩きました。

映画鑑賞まで時間があつたので映画の入場券を求め、商業施設アピタの中を探索。たくさんのお店を見て、早めの昼食をとりました。フードコートで思い思いの食べ物を選び、楽しく食することができました。

昼食後、映画館へ移動、『アントマン』という小さな英雄が活躍する映画を観ました。迫力ある映像と音に、2

時間があつという間に過ぎてしまうほど、引き込まれてしまいました。上映後、帰りのバス時刻まで、アピタの店内を見て回ったり、書店で本を買ったりして過ごしました。

一日の体験活動を終え、みんなエネルギーをたくさん補充することができました。帰りも、しっかりとした態度でバスに乗り、無事に帰ることができました。

(ふれあいルーム指導員 神林 治男)



《カウンセリングルーム》

いろいろ体験グループ (SST)

- 6日(金) 16:30~17:30 小学生Aグループ
- 13日(金) 16:30~17:30 小学生Bグループ
- 20日(金) 16:30~17:30 小学生Cグループ
- 26日(木) 18:30~20:00 中学生第1グループ
- 27日(金) 18:30~20:00 中学生第2グループ

教育相談班 11月の予定

《ふれあいルーム》

- 6日(金) 陶芸教室②
- 12日(木) ソフィアセンター
- 13日(金) 陶芸教室③



育成センター通信

0855

柏崎市青少年育成センター
〒945-1355 柏崎市大字軽井川 4803 番地 2
Tel.0257-20-7601 FAX0257-23-4610
ikusei@city.kashiwazaki.lg.jp

平成27年度 青少年を取り巻く社会環境実態調査結果

柏崎市の「社会環境の実態調査」がまとまりましたので、お知らせします。

調査の概要

青少年を取り巻く社会環境の実態を把握し、今後の青少年の非行防止活動に資するために、7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」の取組の一環として実施しました。

調査方法

青少年育成委員が巡回調査を実施しました。

実 態

※一印は、今年度は実施しない。

年度 調査項目	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	前年比
酒類自動販売機台数	13	13	9	9	—	5	—	—
タバコ自動販売機台数	175	172	159	152	—	103	—	—
酒類販売のコンビニ店数	31	31	36	36	35	34	40	+6
タバコ販売のコンビニ店数	35	35	36	36	35	34	40	+6
有害ビデオ自動販売機台数	11	11	15	14	14	14	14	0
一部有害図書販売書店数	10	10	8	7	7	7	7	0
一部有害図書販売コンビニ店数	34	34	34	35	33	33	40	+7
ゲーム場数	9	8	6	6	5	—	3	-2
エアースフトガン取扱店数	4	4	4	4	4	—	2	-2
大人のおもちゃ販売店数	1	1	1	1	1	—	1	0
成人向ビデオ販売書店数	6	6	5	4	5	—	5	0
成人向ビデオ貸出店数	5	5	5	5	5	—	5	0
カラオケボックス店数	4	4	4	4	—	3	—	—
マンガ喫茶・インターネットカフェ	1	1	1	1	—	1	—	—

最近コンビニエンスストアの増設が著しく、それによって酒類・タバコ・有害凶書の販売が増加しています。各コンビニエンスストアでは、新潟県青少年健全育成条例における販売等制限凶書類(いわゆる「有害凶書」)の陳列規制に従って販売しているようですが、どの店舗もトイレ入り口付近に設置されており、トイレ待ちをする青少年の目に触れることが気になるところです。また、酒類の販売も年齢確認が行われているにもかかわらず、目を潜り抜け青少年の飲酒行動に発展した例もあります。

柏崎の青少年の問題行動は少ないと言われますが、コンビニエンスストアの増加によって便利になる反面、酒類・タバコ・有害凶書類を青少年が気軽に購入することがないよう、そして、大きな事件・事故につながらないよう多くの目で見守っていきましょう。

育成支援強調月間(7月・11月)の街頭啓発活動

・7月 青少年非行・被害防止全国強調月間 ・11月 子ども・若者育成支援強調月間

7月は、青少年非行・被害防止全国強調月間です。国の方針を受け、県でも青少年の非行防止及び、あらゆる犯罪から青少年を守る事業を展開しました。

青少年育成委員会では、7月19日(日)に街頭啓発活動を行い、チラシやティッシュを配布しながら、子どもたちの安心安全を守るために広く市民に呼びかけました。当日は、どんがら祭りでにぎわうどんがら祭り本部前と市民プラザ前の2か所で実施しました。



どんがら祭り本部前にて



フォンジエストリートにて

11月は、子ども・若者育成支援強調月間です。青少年健全育成のための国民運動が開始されてから半世紀近くになりますが、この間、子ども・若者をめぐる状況は大きく変化し、問題も多様化・困難化しており、地域社会全体で子ども・若者の育成を支援する活動の重要性が増しています。

育成委員会では、それを受けて街頭啓発活動を行いました。人出が予想されるほんちょうマルシェやコモタウンで呼びかけました。

11月の予定

日	曜	こと	が	ら	日	曜	こと	が	ら	
4	水	下校	育成	活動	(柏崎駅周辺)	16	月	昼間	育成	活動

※ 12月～2月は育成委員がまとまって活動する街頭育成活動は行いません。3月から再開します。その間は、育成委員が各地区で子どもたちを見守ります。

11月の行事予定表		
日	曜	研修・行事・会議
1	日	
2	月	
3	火	文化の日
4	水	育:下校育成活動(柏崎駅周辺)
5	木	研:幼稚園保育園職員向け情報モラル講座15:30-
6	金	ふ:陶芸教室②柏崎駅発8:56-柏崎駅着15:07 相:いろいろ体験グループ小A 16:30-
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	研:デジタル教科書(英語) 研:養護教諭のための授業づくり公開授業(鯖石小)13:55
11	水	研:キャリア教育
12	木	研:図書館教育講座(ソフィア)15:10- 研:武道指導技術講習(北条中)14:30- ふ:ソフィアセンター10:00-11:45
13	金	研:自己啓発 仕事の段取りを身につける 14:30- 研:特別支援教育推進研修会②14:30- ふ:陶芸教室③柏崎駅発8:56-柏崎駅着11:38 相:いろいろ体験グループ小B 16:30-
14	土	研:虐待防止講演会(市民プラザ)10:00-
15	日	
16	月	相:班会議13:00- 育:昼間育成活動
17	火	研:算数・数学 公開授業と師範授業(日吉小)11:30-
18	水	研:指定研究発表会(刈羽中)
19	木	研:防災教育学習会(事務職員向け)14:30- 研:不登校コンサルテーション③ 科:上越地区理科教職員研究発表会(糸魚川市)
20	金	研:同和教育講演会 相:いろいろ体験グループ小C 16:30-
21	土	青少年のための科学の祭典:9:50-(新潟工科大学講堂)
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	
25	水	研:性教育
26	木	研:指導補助員・介助員研修③16:00- 相:いろいろ体験グループ中① 18:30- 情:フリーQ&A
27	金	研:道徳授業づくり講座②公開授業(田尻小)13:55- 相:いろいろ体験グループ中② 18:30-
28	土	科:プラネタリウム操作技能習得講座③(博物館):16:30-
29	日	
30	月	
		研・教育研究班 科・科学技術教育 相・教育相談班 ふ・ふれあいルーム 情・情報教育研修 育・育成センター



所 員 随 想

老化の楽しみ

教育研究班・科学 庭山 千佳子

若い頃、自分は老化しないと思っていた。もちろん何の根拠もない。身体を鍛えることは好きだったし、ちょっと太っても少し意識すれば体型を元に戻すことは簡単だった。

ところが、当たり前のことだが、老化しないわけではなく、腰痛から始まって、視力の低下、飛蚊症、膝痛、肩凝り、しわ・たるみ、基礎代謝の低下と次から次へのオンパレードなのである。さらに最近では高校時代に痛めて変形していた薬指の動きがぎくしゃくしてきた。

どれも体調としては不調であるため一応調べてみる。すると、それぞれの症状の原因がわかって、なるほどとうなずけるのである。これがおもしろい。もちろんどれも隠れた重病ではなく、ただの老化である。

ヒトだって物と考えれば経年劣化は当たり前である。物が、使っていくうちに擦り減ったり、逆に手入れしないで放っておけば錆びついてくるように、ヒトの身体も使った分だけすり減ったり、忘れて使わない分ゆるんできたりする。代謝できない老廃物だってどんどん貯蓄されていく。

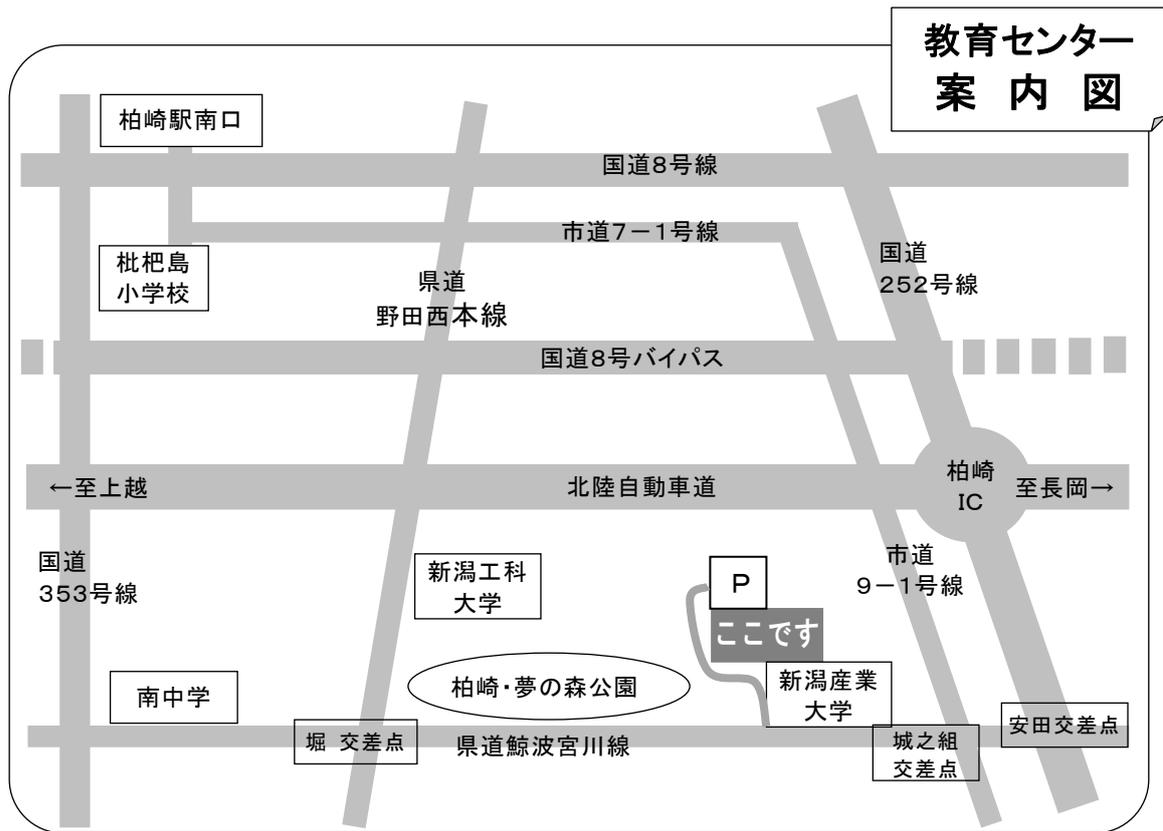
たぶんもうこれから意識して努力しても、元の体型や体力に戻ることはないだろう。でも、自分の身体が物と同様、時とともに変化していくことを観察できるのはおもしろいものである。ちょっとした科学研究の「観察記録」の分野である。

まあ正直、負け惜しみの部分も多少ありますけどね。

平成27年度 柏崎市立教育センター 参加・利用状況(4月～9月)

研修講座・事業名	4月		5月		6月		7月		8月		9月		H27上半期 利用合計数		H26上半期 利用合計数		対前年度比			
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	%	%		
教育 研究 班	研修講座(情報・科学を除く) *	1	43	8	210	14	482	21	508	9	171	6	280	59	1,694	59	1,410	100.0	120.1	
	うち他団体との共催講座	0	0	0	0	6	138	12	248	2	29	0	0	20	415	14	344	142.9	120.6	
	上記以外で開催した研修会等	1	40	1	15	3	160	3	75	3	45	3	34	14	369	9	420	155.6	87.9	
	その他相談(TEL,メール等)		119		78		165		125		80		151		718		600		119.7	
	教育情報化研修講座 *	4	34	6	6	4	13	8	77	8	130	0	0	30	260	42	272	71.4	95.6	
	情報教育主事の要請支援等	14	105	8	13	16	690	15	1,945	4	18	7	358	64	3,129	64	1,392	100.0	224.8	
	教科書センター利用閲覧数(人)		1		7		192		203		9		7		419		402		104.2	
科学 技術 教育	理科研修講座 *	1	65	5	177	7	66	5	98	6	63	2	10	26	479	21	403	123.8	118.9	
	学校等の要請研修 (すべての参加者を含む)	0	0	0	0	2	81	19	853	0	0	7	419	28	1,353	25	1,469	112.0	92.1	
	科学教育振興事業 (科学の祭典・科学教室等)(人)		0		0		2,550		0		754		3,083		6,387		5,316		120.1	
	理科教育の相談・支援(件)		48		53		102		53		38		44		338		212		159.4	
	理科教材・物品の貸出(件)		6		9		13		8		17		10		63		59		106.8	
教育センター研修講座 (*印の合計)	6	142	19	393	25	561	34	683	23	364	8	290	115	2,433	122	2,085	94.3	116.7		
教育 相談 班	カウンセリングルーム 来室相談	新規相談 (件)		32		21		25		25		22		20		145		112		129.5
		のべ相談 (件)		39		37		58		73		73		81		361		340		106.2
	学校訪問相談(回)		5		13		13		16		1		2		50		53		94.3	
	電話相談(件)		0		1		2		1		0		1		5		7		71.4	
	ソーシャルスキルトレーニング	0		5	28	5	30	5	32	5	29	0		20	119	20	118	100.0	100.8	
	ふれあいルーム 在籍人数	小学生 (人)		1		0		0		0		0		0		1		0		#DIV/0!
		中学生 (人)		4		4		6		6		6		6		32		49		65.3
	ふれあいルーム通級日数(日)	17		18		22		16		2		19		94		96		97.9		
	ふれあいルーム 通級のべ人数	小学生 (人)		0		0		0		0		0		0		0		0		#DIV/0!
		中学生 (人)		10		19		21		29		3		39		121		368		32.9
ふれあいルーム学校復帰人数 (部分復帰を含む)		4		3		5		5		4		4		25		45		55.6		
教育団体、PTA、市民等の利用(人)		45		69		159		21		54		68		416		409		101.7		
教育センター事業の 参加・利用総数		592		756		4,822		4,142		1,507		4,607		16,426		13,362		122.9		

※斜体の数字は、参加・利用総数には含まない。



〒945-1355 柏崎市大字軽井川4803番地2（新潟産業大学キャンパス内）

※路線バスは、柏崎駅南口から新潟産業大学行きをご利用ください。

※車でお越しの方は、キャンパス内では徐行をお願いします。

教科書センター利用案内

柏崎刈羽の小中学校で使用している教科書のほか、全教科書会社の小中学校の教科書各2冊、高等学校の教科書各1冊を備えています。どなたでも閲覧することができますほか、小・中学校の教科書は貸し出しも行って

います。
教育センター研修講座等のついでに、お気軽にご利用ください。

教育センター代表TEL：0257-23-4591

代表FAX：0257-23-4610

E-mail：k-center@city.kashiwazaki.lg.jp

教育研究班・情報教育TEL：0257-23-1168

E-mail：kec@kenet.ed.jp

教育研究班（科学技術教育）TEL：0257-20-0212

E-mail：kagaku@kenet.ed.jp

教育相談班（カウンセリングルーム）TEL：0257-32-3397

E-mail：soudan@kenet.ed.jp

教育相談班（いじめ不登校電話相談）

TEL：0257-22-4115

青少年育成センターTEL：0257-20-7601

E-mail：ikusei@city.kashiwazaki.lg.jp

教育情報支援システム URL：http://kedu.kenet.ed.jp

平成27年10月発行

=====